

令和5年度 学 生 募 集 要 項

-
- ・帰国子女選抜(昼間コース)
 - ・中国引揚者等子女選抜(昼間コース)
 - ・社会人選抜(夜間主コース)
 - ・企業推薦型選抜(夜間主コース)
-



室蘭工業大学

MURORAN INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒050-8585 北海道室蘭市水元町 27 番 1 号

室蘭工業大学入試戦略課入学試験係

TEL 0143 (46) 5162

FAX 0143 (45) 1381

E-mail nyushi@mmm.muroran-it.ac.jp

<https://muroran-it.ac.jp/>

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、本文中に記載いている内容に変更が生じることがあります。

変更するときは本学公式ウェブサイトでお知らせします。

個人情報の取扱いについて

本学では、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人室蘭工業大学保有個人情報等管理規程」に基づき保有する個人情報の保護に努めます。

出願書類等により得られた個人情報は、本学の入学者選抜業務及び入学者選抜方法検討のための資料として使用します。また、入学者にあっては、教務関係（学籍、修学指導等）の業務、学生支援関係（授業料免除、奨学金等）の業務に使用します。

目 次

室蘭工業大学理工学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
入学者の選抜方法	2

◇ 昼間コース

I 帰国子女選抜・中国引揚者等子女選抜（昼間コース）

1 募集人員	3
2 出願資格	3
3 障害等のある者の事前相談	4
4 出願手続	4
5 選抜方法	6
6 試験実施情報等の周知について	7
7 合格発表	7

◇ 夜間主コース

II 社会人選抜（夜間主コース）

1 募集人員	8
2 出願資格	8
3 障害等のある者の事前相談	8
4 出願手続	9
5 選抜方法	10
6 試験実施情報等の周知について	11
7 合格発表	11

III 企業推薦型選抜（夜間主コース）

1 募集人員	12
2 出願資格	12
3 障害等のある者の事前相談	12
4 出願手続	13
5 選抜方法	14
6 試験実施情報等の周知について	15
7 合格発表	15
8 企業推薦型選抜合格者の入学後のコース仮分属について	15

◇ 各選抜共通

1 入学手続	16
2 試験成績の開示について	17
3 出願書類等記入要領	20

◇ 出願書類

- 帰国子女選抜（昼間コース）・中国引揚者等子女選抜（昼間コース）
- 社会人選抜（夜間主コース）
- 企業推薦型選抜（夜間主コース）

室蘭工業大学理工学部の入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

室蘭工業大学の基本理念は「自然豊かなものづくりのまち室蘭の環境を活かし、総合的な理工学教育を行い、未来をひらく科学技術者を育てるとともに、人間・社会・自然との調和を考えた創造的な科学技術研究を展開し、地域社会さらには国際社会における知の拠点として豊かな社会の発展に貢献する」ことである。室蘭工業大学ではこの理念、教育目標、人材育成像、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づき、理工学部の人材育成像に掲げる「専門性と展開力」、「強靭性と俯瞰力」、「社会性とコミュニケーション力」を備えた、変わり続ける産業界で活躍できる人材を養成するため、次のような人を求めている。

（1）理工学部の求める学生像

- ・科学技術と人間・社会・自然に興味・関心があり、新しい課題に積極的に取り組もうとする人
- ・豊かな教養と幅広い専門知識を身につけ活用するための基礎的能力をもつ人
- ・多様な人と協働し、地域社会と国際社会の発展に主体的に貢献しようとする人

（2）各学科の求める学生像

創造工学科とシステム理化学科において、それぞれ次のような「関心・意欲」「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」「主体性・多様性・協働性」を備えた人を求めている。

1) 創造工学科

『関心・意欲』

専門分野に強い関心を持つとともに、専門分野を中心に工学を基礎から幅広く学び、それを活かして実社会での課題発見とその解決に取り組む意欲のある人

『知識・技能』

工学分野を学ぶための高等学校等で修得すべき基礎的な知識・技能を有する人

『思考力・判断力』

自らの知識・技能をもとに論理的な思考・判断ができる人

『表現力』

自らの考えを論理的に相手に伝えることができる人

『主体性・多様性・協働性』

多様な人と協働するための社会性やコミュニケーション力の基礎となる教養と語学力を持つとともに、主体的な活動の意欲や経験を有する人

2) システム理化学科

『関心・意欲』

専門分野に強い関心を持つとともに、専門分野を中心に理工学を基礎から幅広く学び、社会や自然にある新しい素材・機能・現象・性質の発見と活用に取り組む意欲のある人

『知識・技能』

理工学分野を学ぶための高等学校等で修得すべき基礎的な知識と技能を有する人

『思考力・判断力』

自らの知識・技能をもとに論理的な思考・判断ができる人

『表現力』

自らの考えを論理的に相手に伝えることができる人

『主体性・多様性・協働性』

多様な人と協働するための社会性やコミュニケーション力の基礎となる教養と語学力を持つとともに、主体的な活動の意欲や経験を有する人

入学者の選抜方法

前述の方針に沿い、創造工学科とシステム理化学科においてそれぞれ「関心・意欲」「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」「主体性・多様性・協働性」を有する人材を多面的・総合的に評価するために、次に示す入学者選抜を実施する。

『帰国子女選抜（昼間コース）』『中国引揚者等子女選抜（昼間コース）』

面接と基礎学力検定、調査書により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と「表現力」を特に重視する。

『社会人選抜（夜間主コース）』

面接と基礎学力検定、志望理由書及び自己推薦書により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と「表現力」を特に重視する。

『企業推薦型選抜（夜間主コース）』

面接と志望理由書、推薦書により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と「表現力」を特に重視する。

室蘭工業大学理工学部の学科・コース

理工学部 [昼間コース]	
創造工学科	建築土木工学コース
	機械ロボット工学コース
	航空宇宙工学コース
	電気電子工学コース
システム理化学科	物理物質システムコース
	化学生物システムコース
	数理情報システムコース
理工学部 [夜間主コース]	
創造工学科	機械系コース
	電気系コース

◇ 昼間コース

I 帰国子女選抜・中国引揚者等子女選抜（昼間コース）

1 募集人員

学科名	募集人員	
	帰国子女選抜	中国引揚者等子女選抜
創造工学科	各学科 若干名	各学科 若干名
システム理化学科		

2 出願資格

帰国子女選抜

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者であって、保護者の海外勤務等止むを得ない事情により、外国の学校教育を受けた者のうち、次の(1)、(2)のいずれかに該当するものとします。

(1) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を2021年4月1日から2023年3月31日までに修了した者及び修了見込みの者で、最終の学年を含めて2年以上継続して在学したもの

注 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

(2) 外国において、次のいずれかの資格を2021年又は2022年に取得した者

- ア スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
- イ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
- ウ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
- エ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格

中国引揚者等子女選抜

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者が引揚者であり、日本国へ引揚げ後、原則として9年以下である者のうち、学校教育法第90条の規定により大学の入学資格を有する者又は2023年3月31日までに入学資格を有することとなる見込みのものとします。

注 中国引揚者等子女とは、保護者(父と母、又は父母のいずれか、或いは祖父母等)が引揚者である者をいう。また、引揚者とは、終戦前(昭和20年9月2日以前をいう。)から引き続き外国に居住していた者(当該者を親として終戦後外国において出生した者を含む。)で、終戦後はじめて永住の目的をもって帰国したものをいう。

3 障害等のある者の事前相談

障害(学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度)等のある者で受験上及び修学上、配慮を希望する場合は、その内容によっては、本学が対応を決定するまでに時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に入試戦略課入学試験係へ申し出てください。また、日常生活において使用している補聴器、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の配慮との関係から、同様に申し出てください。

なお、受験上及び修学上の相談については、通年受け付けています。

4 出願手続

(1) 出願期間及び出願書類等提出方法

2022年9月16日(金)～2022年9月26日(月)

- ア 持参の場合 午前10時30分～午後4時(平日のみ)
イ 郵送の場合 簡易書留郵便とし9月25日の消印を有効とします。

(2) 出願書類等提出先

〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号
室蘭工業大学 入試戦略課入学試験係
TEL 0143(46)5162

(3) 出願書類等

(全志願者が提出する書類等)

出願書類等	摘要
ア 入学志願票(A票)	20ページの「3 出願書類等記入要領」を熟読のうえ、記入もれや誤記のないように注意してください。
イ 受験票・写真票(B票)	出願書類等受付日前3か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きの写真(縦4cm×横3cm)を写真票の所定欄に貼ってください。
ウ あて名票(C票)	合格通知書、入学手続に関する書類等の送付に使用しますので、全ての欄に同一の住所、氏名を記入してください。
エ 検定料	17,000円(「(4)検定料の振込方法」に従って払い込んでください。) 払込伝票のコピーを出願書類とともに提出してください。なお、原本は保管しておいてください。

(中国引揚者等子女選抜志願者が提出する書類等)

オ 調査書	出身校長が作成し、厳封した調査書又は出願資格を証明する書類(合格証書等の場合、写しても可)及び成績証明書を提出してください。
カ 引揚証明書等	引揚証明書(写)を提出してください。 また、志願者と引揚者(保護者)の関係を証明するものを添付してください。

(帰国子女選抜志願者 出願資格の(1)に該当する者が提出する書類等)

出願書類等

キ 最終学校の修了証明書（又は修了見込証明書）及び学校長が作成し厳封した成績証明書

ク 最終学校の教員（学校長が望ましい）が作成した推薦書

ケ （日本の高等学校に在学したことのある者）

上記キ、クに加え、当該高等学校長が作成し厳封した所定の調査書及び推薦書

(帰国子女選抜志願者 出願資格の(2)に該当する者が提出する書類等)

出願書類等

コ (国際バカロレア資格)

国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証書を複写したもの及び最終試験6科目の成績証明書

サ (ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格)

一般的大学入学資格証明書を複写したもの

シ (フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格)

バカロレア資格証書を複写したもの

ス (グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格)

ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格成績評価証明書を複写したもの

セ (日本の高等学校に在学したことのある者)

上記コ～スのいずれかに加え、当該高等学校長が作成し厳封した所定の調査書及び推薦書

注① 上記ア、イ及びウの書類は、本学所定の様式を用いてください。様式は本要項を印刷して用いてください。

② 出願書類に不備があるものは、受理しません。

③ 受理した出願書類は、返還しません。

④ 出願書類のうち、外国の学校又は機関が作成したものは、全て和訳又は英訳を添付してください。

(4) 検定料の振込方法

検定料17,000円を次の要領により出願期間内に届くように手続してください。

送金する銀行口座	
銀行名	北洋銀行
支店名	中島町支店
口座番号	普通 3968548
口座名義	国立大学法人 室蘭工業大学
検定料	17,000 円
検定料振込期間	2022年9月9日(金)～2022年9月26日(月)

注① 支払銀行手数料を含むすべての手数料は、志願者が負担してください。

② 出願期間に間に合うよう十分に余裕をもって手続を完了してください。

(5) 出願の留意事項

ア 受理した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

検定料を振り込んだが室蘭工業大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった、又は出願が受理されなかった）場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額を返還します。

返還については本学公式ウェブサイトで確認してください。

<https://muronan-it.ac.jp/entrance/admission/exam/uee/>

検定料返還請求書提出期限 2022年10月7日（金）まで

イ 検定料が振り込まれていない場合は、出願を受理しません。

ウ 出願後の志望学科の変更は認めません。

エ 出願後、「志願者連絡先」に変更があった場合は、速やかに入試戦略課入学試験係へ電話、FAX等で連絡してください。

(6) 受験票の送付

出願書類を受理した後、受験票を送付しますので、2022年10月7日（金）までに届かない場合は、入試戦略課入学試験係へ連絡してください。

5 選 抜 方 法

(1) 入学者の選抜

大学入学共通テストを免除し、基礎学力検定・面接（日本語）及び成績証明書の成績の評価点（調査書点）を合計した合計点により選抜します。

(2) 基礎学力検定

基礎学力検定では高等学校卒業程度認定試験の過去問題から、創造工学科は数学と理科（物理基礎）を出題し、システム理化学科は数学と理科（物理基礎・化学基礎・生物基礎から1科目を選択）を出題します。

なお、問題文中の数字等は一部改変することがあります。

また、基礎学力検定はマークシート形式での出題です。

(3) 面接

面接は、日本語能力、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉強に向かう姿勢や活動等を問います。

(4) 配点

基礎学力検定 (数学・理科)	面接	調査書	合計
数学 100点 理科 100点	200点	300点	700点

(5) 試験日時及び場所

日 時	場 所
2022年10月15日(土) ①基礎学力検定 午前9時30分から ②面接 午後1時から	室蘭工業大学 北海道室蘭市水元町27番1号

注① 試験当日は、午前9時までに試験室に集合してください。

- ② 試験室については、試験前日に本学の教育・研究3号館N棟1階掲示板に掲示するとともに本学公式ウェブサイトに掲載します。
- ③ 基礎学力検定・面接の際は、必ず受験票を持参してください。
- ④ 基礎学力検定の試験時間は数学・理科ともに40分です。

6 試験実施情報等の周知について

試験実施情報については、本学公式ウェブサイトにおいて随時掲載しますので、入学試験が実施される当日まで注意してご覧ください。(本学公式ウェブサイト <https://muroran-it.ac.jp/>)

なお、不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応についても、同様にお知らせします。

7 合格発表

2022年11月1日(火) 午前10時

合格者受験番号を、本学の教育・研究3号館N棟1階掲示板に掲示するとともに本学公式ウェブサイトに掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。なお、不合格者には送付物はありません。

- 注① 合格発表の日時については予定であり、変更になる場合があります。変更に関するお知らせは、本学公式ウェブサイトで行います。
- ② 電話や電子メールによる合否についての照会には応じません。
- ③ 「合格通知書」は、発表日に発送します。発表日に自宅に届くものではありません。

◇ 夜間主コース
II 社会人選抜（夜間主コース）

1 募集人員

学科名	募集人員
創造工学科	若干名

2 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、2023年3月31日までに満23歳以上となる者で、合格した場合は、必ず入学することを確約できる者とします。

- (1) 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

注 (3)に該当する者とは、次のア～オのとおりです。

- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ 文部科学大臣の指定した者
- オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。）

3 障害等のある者の事前相談

障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）等のある者で受験上及び修学上、配慮を希望する場合は、その内容によっては、本学が対応を決定するまでに時間を要することができますので、できるだけ早い時期に入試戦略課入学試験係へ申し出してください。また、日常生活において使用している補聴器、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の配慮との関係から、同様に申し出してください。

なお、受験上及び修学上の相談については、通年受け付けています。

4 出願手続

(1) 出願期間及び出願書類等提出方法

2022年9月16日(金) ~ 2022年9月26日(月)

- ア 持参の場合 午前10時30分～午後4時（平日のみ）
イ 郵送の場合 簡易書留郵便とし9月25日の消印を有効とします。

(2) 出願書類等提出先

〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号

室蘭工業大学 入試戦略課入学試験係

TEL 0143(46)5162

(3) 出願書類等

出願書類等	摘要
ア 入学志願票（A票）	20ページの「3 出願書類等記入要領」を熟読のうえ、記入もれや誤記のないように注意してください。
イ 受験票・写真票（B票）	出願書類等受付日前3か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きの写真（縦4cm×横3cm）を写真票の所定欄に貼ってください。
ウ あて名票（C票）	合格通知書、入学手続に関する書類等の送付に使用しますので、全ての欄に同一の住所、氏名を記入してください。
エ 調査書等	「2 出願資格の(1)又は(2)」により出願する者 出身学校長が作成し、厳封した調査書を提出してください。 「2 出願資格の(3)」により出願する者 出願資格を証明する書類（合格証書等の場合、写しでも可）及び成績証明書を提出してください。
オ 自己推薦書（D票）	自身を推薦する理由を記入してください。 本人自筆のものとします。
カ 志望理由書（E-1票）	志願するに至った動機及び理由等について記入してください。 本人自筆のものとします。
キ 検定料	10,000円（「(4)検定料の振込方法」に従って払い込んでください。） 払込伝票のコピーを出願書類とともに提出してください。なお、原本は保管しておいてください。

- 注① 上記ア、イ、ウ、オ及びカの書類は、本学所定の様式を用いてください。様式は本要項を印刷して用いてください。
- ② 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ③ 受理した出願書類は、返還しません。
- ④ 出願書類のうち、外国の学校又は機関が作成したものは、全て和訳又は英訳を添付してください。

(4) 検定料の振込方法

検定料10,000円を次の要領により出願期間内に届くように手続してください。

送 金 す る 銀 行 口 座	
銀行名	北洋銀行
支店名	中島町支店
口座番号	普通 3968548
口座名義	国立大学法人 室蘭工業大学
検定料	10,000 円
検定料振込期間	2022年9月9日(金) ~ 2022年9月26日(月)

注① 支払銀行手数料を含むすべての手数料は、志願者が負担してください。

② 出願期間に間に合うよう十分に余裕をもって手続を完了してください。

(5) 出願の留意事項

ア 受理した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

検定料を振り込んだが室蘭工業大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった、又は出願が受理されなかった）場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額を返還します。

返還については本学公式ウェブサイトで確認してください。

<https://muroran-it.ac.jp/entrance/admission/exam/uee/>

検定料返還請求書提出期限 2022年10月7日（金）まで

イ 検定料が振り込まれていない場合は、出願を受理しません。

ウ 出願後、「志願者の連絡先」に変更があった場合は、速やかに入試戦略課入学試験係へ電話、FAX等で連絡してください。

(6) 受験票の送付

出願書類を受理した後、受験票を送付しますので、2022年10月7日（金）までに届かない場合は、入試戦略課入学試験係へ連絡してください。

5 選 抜 方 法

(1) 入学者の選抜

大学入学共通テストを免除し、基礎学力検定・面接及び自己推薦書・志望理由書の内容を総合して選抜します。

(2) 基礎学力検定

基礎学力検定では高等学校卒業程度認定試験の過去問題から、数学と理科（物理基礎）を出題します。なお、問題文中の数字等は一部変更することがあります。

また、基礎学力検定はマークシート形式での出題です。

(3) 面接

面接は、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉強に向かう姿勢や活動等を問います。

(4) 配点

基礎学力検定 (数学・理科)	面接及び自己推薦書、 志望理由書	合 計
数学 100 点	200 点	400 点
理科 100 点		

(5) 試験日時及び場所

日 時	場 所
2022年10月15日(土) ①基礎学力検定 午前9時30分から ②面接 午後1時から	室蘭工業大学 北海道室蘭市水元町27番1号

注① 試験当日は、午前9時までに試験室に集合してください。

- ② 試験室については、試験前日に本学の教育・研究3号館N棟1階掲示板に掲示するとともに本学公式ウェブサイトに掲載します。
- ③ 基礎学力検定・面接の際は、必ず受験票を持参してください。
- ④ 基礎学力検定の試験時間は数学・理科ともに40分です。

6 試験実施情報等の周知について

試験実施情報については、本学公式ウェブサイトにおいて随時掲載しますので、入学試験が実施される当日まで注意してご覧ください。(本学公式ウェブサイト <https://muroran-it.ac.jp/>)

なお、不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応についても、同様にお知らせします。

7 合格発表

2022年11月1日(火) 午前10時

合格者受験番号を、本学の教育・研究3号館N棟1階掲示板に掲示するとともに本学公式ウェブサイトに掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。なお、不合格者には送付しません。

- 注① 合格発表の日時については予定であり、変更になる場合があります。変更に関するお知らせは、本学公式ウェブサイトで行います。
- ② 電話や電子メールによる合否についての照会には応じません。
- ③ 「合格通知書」は、発表日に発送します。発表日に自宅に届くものではありません。

III 企業推薦型選抜（夜間主コース）

1 募集人員

学科名	募集人員
創造工学科	若干名

2 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、2023年3月31日までに満20歳以上となる者で、企業等に正規職員として1年以上勤務する者のうち、企業等の所属長が責任を持って推薦できるものとします。

- (1) 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

注 (3)に該当する者とは、次のア～オのとおりです。

- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ 文部科学大臣の指定した者
- オ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。）

3 障害等のある者の事前相談

障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）等のある者で受験上及び修学上、配慮を希望する場合は、その内容によっては、本学が対応を決定するまでに時間を要することができますので、できるだけ早い時期に入試戦略課入学試験係へ申し出てください。また、日常生活において使用している補聴器、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の配慮との関係から、同様に申し出てください。

なお、受験上及び修学上の相談については、通年受け付けています。

4 出願手続

(1) 出願期間及び出願書類等提出方法

2022年10月28日(金) ~ 2022年11月4日(金)

- ア 持参の場合 午前10時30分～午後4時（平日のみ）
イ 郵送の場合 すべて簡易書留郵便とし11月3日の消印を有効とします。

(2) 出願書類等提出先

〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号

室蘭工業大学 入試戦略課入学試験係

TEL 0143(46)5162

(3) 出願書類等

出願書類等	摘要
ア 入学志願票（A票）	20ページの「3 出願書類等記入要領」を熟読のうえ、記入もれや誤記のないように注意してください。
イ 受験票・写真票（B票）	出願書類等受付日前3か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きの写真（縦4cm×横3cm）を写真票の所定欄に貼ってください。
ウ あて名票（C票）	合格通知書、入学手続に関する書類等の送付に使用しますので、全ての欄に同一の住所、氏名を記入してください。
エ 調査書等	「2 出願資格の(1)又は(2)」により出願する者 出身学校長が作成し、厳封した調査書を提出してください。 「2 出願資格の(3)」により出願する者 出願資格を証明する書類（合格証書等の場合、写しでも可）及び成績証明書を提出してください。
オ 推薦書（様式任意）	勤務先の所属長が作成し、厳封したものとします。
カ 志望理由書（E-2票）	志願するに至った動機及び理由等について記入してください。 本人自筆のものとします。
キ 検定料	10,000円（「(4)検定料の振込方法」に従って払い込んでください。） 払込伝票のコピーを出願書類とともに提出してください。なお、原本は保管しておいてください。

注① 上記ア、イ、ウ、オ及びカの書類は、本学所定の様式を用いてください。様式は本要項を印刷して用いてください。

- ② 出願書類に不備があるものは、受理しません。
③ 受理した出願書類は、返還しません。

(4) 検定料の振込方法

検定料10,000円を次の要領により出願期間内に届くように手続してください。

送 金 す る 銀 行 口 座	
銀行名	北洋銀行
支店名	中島町支店
口座番号	普通 3968548
口座名義	国立大学法人 室蘭工業大学
検定料	10,000 円
検定料振込期間	2022年10月21日(金)～2022年11月4日(金)

注① 支払銀行手数料を含むすべての手数料は、志願者が負担してください。

② 出願期間に間に合うよう十分に余裕をもって手続を完了してください。

(5) 出願の留意事項

ア 受理した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

検定料を振り込んだが室蘭工業大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった、又は出願が受理されなかった）場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額を返還します。

返還については本学公式ウェブサイトで確認してください。

<https://muroran-it.ac.jp/entrance/admission/exam/uee/>

検定料返還請求書提出期限 2022年11月18日（金）まで

イ 検定料が振り込まれていない場合は、出願を受理しません。

ウ 出願後、「志願者の連絡先」に変更があった場合は、速やかに入試戦略課入学試験係へ電話、FAX等で連絡してください。

(6) 受験票の送付

出願書類を受理した後、受験票を送付しますので、2022年11月14日（月）までに届かない場合は、入試戦略課入学試験係へ連絡してください。

5 選 抜 方 法

(1) 入学者の選抜

大学入学共通テストを免除し、面接・志望理由書及び推薦書の内容を総合して選抜します。

(2) 面接

面接は、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉強に向かう姿勢や活動等を問うとともに、数学、理科（物理）に関する口頭試問も行います。

(3) 配点

面接
100 点

(4) 面接日時及び場所

日 時	場 所
2022年11月19日(土) 午後1時から	室蘭工業大学 北海道室蘭市水元町27番1号

- 注① 試験当日は、午後0時30分までに受験者控室に集合してください。
- ② 受験者控室については、試験前日に本学の教育・研究3号館N棟1階掲示板に掲示するとともに本学公式ウェブサイトに掲載します。
- ③ 面接の際は、必ず受験票を持参してください。

6 試験実施情報等の周知について

試験実施情報については、本学公式ウェブサイトにおいて随時掲載しますので、入学試験が実施される当日まで注意してご覧ください。（本学公式ウェブサイト <https://muroran-it.ac.jp/>）

なお、不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応についても、同様にお知らせします。

7 合格発表

2022年12月2日(金) 午前10時

合格者受験番号を、本学の教育・研究3号館N棟1階掲示板に掲示するとともに本学公式ウェブサイトに掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。なお、不合格者には送付しません。

- 注① 合格発表の日時については予定であり、変更になる場合があります。変更に関するお知らせは、本学公式ウェブサイトで行います。
- ② 電話や電子メールによる合否についての照会には応じません。
- ③ 「合格通知書」は、発表日に発送します。発表日に自宅に届くものではありません。

8 企業推薦型選抜合格者の入学後のコース仮分属について

企業推薦型選抜合格者は、志望理由書(E-2票)に記入した「目指すコース」へ仮分属します。

※ 本学では、入学後の修学状況、学生の希望及びコース毎の希望者の充足状況により、学部2年前期終了時にコース分属します。

◇ 各選抜共通

1 入学手続

入学試験に合格した者は、入学手続期間内に必要な書類を持参し、入学手続を行ってください。

ただし、期間内に持参できない場合は、一括して書留郵便（入学手続期間内必着）でお送りください。

事 項	摘要	
入学手続期間	2023年2月9日(木) ～ 2月15日(水)	午前10時30分～午後4時 郵送の場合は、入学手続期間最終日午後4時必着とします。
入学手続場所	〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号 室蘭工業大学 入試戦略課入学試験係	
入学手続に 必要な書類	ア 受験票 イ 入学案内(2023年2月初旬頃送付予定)で指示するもの	
納 入 金	入学料	(昼間コース)282,000円 【予定額】 (夜間主コース)141,000円 【予定額】

授業料 (参考)	(昼間コース)前期分 267,900円、後期分 267,900円 (夜間主コース)前期分 133,950円、後期分 133,950円 ※納入期限は、前期分5月末日、後期分11月末日です。	【前期・後期とも予定額】
-------------	---	--------------

※ 入学手続の留意事項

- (1) 入学を辞退する場合は、辞退する旨を速やかに入試戦略課入学試験係へ電話連絡してください。
なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。
- (2) 入学手続完了者が、入学辞退を申し出る場合は、2023年3月31日(金)午後5時までに、(1)と同様に入試戦略課入学試験係へ連絡してください。
- (3) 入学手続完了者が2023年3月31日(金)午後5時以降に入学辞退を申し出る場合は、退学扱いとします。
- (4) 既納の入学料はどのような理由があっても返還しません。
- (5) 入学手続に関する書類及び入学料・授業料の納入方法については、2023年2月初旬頃送付予定の「入学案内」で別途お知らせします。
- (6) 入学料及び授業料は予定額であり、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな入学料及び授業料が適用されます。
- (7) 入学料及び授業料には、免除制度及び徴収猶予制度があり、納入前に所定の申請が必要となります。申請者の状況によっては申請できない場合がありますので、詳細については、本学公式ウェブサイトで入学手続前に確認してください。
申請対象の納入金（入学料、授業料）を納入した場合は申請が無効になります。
https://muroran-it.ac.jp/entrance/ef_tf/f_exemption/
(本学公式ウェブサイト→入試案内→入学手続き・学費等→入学料・授業料免除)
- (8) 入学料免除または入学料徴収猶予制度を申請し、入学手続を完了させた後に入学を辞退した場合、申請は不許可となり、入学料を納入する必要があります。

問合せ先 室蘭工業大学 学務課学生支援係 (TEL 0143(46)5129・5130)

2 試験成績の開示について

本学では、下記の要領で本人からの請求に基づき、令和5年度入学試験にかかる受験者の入学試験成績を開示します。

なお、大学入学共通テストの成績は本学では開示しませんので、開示希望者は大学入試センター発行の「受験案内」を参照のうえ、同センターに申込を行ってください。

(1) 試験成績（得点・評価・順位）の開示内容・方法

ア 一般選抜

得点	前期日程	個別学力検査の得点を開示します。
	後期日程	大学入学共通テストのみの選抜となることから開示しません。
順位	共通	当該募集単位内における順位を開示します。

イ 特別選抜

評価	学校推薦型選抜	評価の開示はしません。
	総合型選抜	合計点を開示します。
	帰国子女選抜	
	中国引揚者等子女選抜	
	社会人選抜	
	企業推薦型選抜	面接点を開示します。
順位	各選抜共通	当該募集単位内における順位を開示します。

ウ 開示方法

請求期間内に手続した受験者に対し、開示期間に本学入試戦略課入学試験係の窓口で「入学試験成績通知書」を開示します。

なお、不合格者には、郵送（簡易書留郵便）による開示も可能です。

(2) 開示請求の方法

ア 請求権者

本学の令和5年度入学試験の受験者本人

イ 請求方法

(ア) 本学へ来学して請求する場合(合格者・不合格者)

請求期間内に、本人が入試戦略課入学試験係へ必要書類等を持参してください。

(イ) 郵送で請求する場合(不合格者のみ)

請求期間内に、本人が入試戦略課入学試験係あてに必要書類等を郵送してください。

なお、郵送の際は、封筒の表面に「入試情報開示請求」と明記してください。

注 電話、FAX、電子メール等による請求は受け付けません。

ウ 必要書類等

(ア) 入学試験成績開示請求書（次頁の様式を複写して使用してください。）

(イ) 本学受験票（開示請求する選抜のものすべて）

(ウ) 返信用封筒（長形3号、120mm×235mm）に受験者本人の郵便番号、住所及び氏名を明記し、414円分の郵便切手を貼付したもの（不合格者が郵送で請求する場合のみ必要）

工 請求期間

2023年4月3日(月) ~ 2023年4月28日(金)

(ア) 持参の場合

午前10時30分～午後5時（土、日及び祝祭日を除く）

(イ) 郵送の場合

請求期間最終日の消印有効とします。

注 上記の期間以外は一切受付できませんので注意してください。

才 開示期間

2023年5月22日(月) ~ 2023年5月26日(金)

(ア) 窓口の場合

午前10時30分～午後5時

(イ) 郵送の場合

開示請求期間内に簡易書留郵便（親展）で送付します。

請求日

年 月 日

令和5年度 室蘭工業大学
入学試験成績開示請求書

室蘭工業大学長 殿

請求者 (※)	(フリガナ)		
	氏名		
	住所	〒	—
	電話番号	—	—

※請求は、受験者本人に限ります。

下記のとおり入学試験成績の開示を請求します。

学 科	昼間コース		夜間主コース		
	<input type="checkbox"/> 創造工学科 <input type="checkbox"/> システム理化学科		<input type="checkbox"/> 創造工学科		
選 抜	一般選抜		特別選抜		
	<input type="checkbox"/> 前期日程 <input type="checkbox"/> 後期日程		<input type="checkbox"/> 総合型選抜Ⅰ・Ⅱ(昼間コース) <input type="checkbox"/> 学校推薦型選抜(昼間コース) <input type="checkbox"/> 総合型選抜(夜間主コース) <input type="checkbox"/> 帰国子女(昼間コース) <input type="checkbox"/> 中国引揚者等子女(昼間コース) <input type="checkbox"/> 社会人(夜間主コース) <input type="checkbox"/> 企業推薦型(夜間主コース)		
本学受験番号	前期 日程		後期 日程		特別 選抜

- ① 該当する に ✓ を記入すること。
- ② 複数回受験した場合（総合型選抜と学校推薦型選抜、並びに前・後期併願等）は、この開示請求書ですべての成績を請求できます。なお、入学手続完了以降の各選抜結果について、順位は掲載されません。
異なる学科を複数回受験した場合は、受験したすべての学科に✓を記入すること。
- ③ 請求の際は、本学受験票（開示請求する選抜のものすべて）を提示（又は郵送）してください。なお、郵送で請求する場合は、受験者本人の郵便番号、住所及び氏名を明記し、414円分の郵便切手を貼付した返信用封筒（長形3号）を同封してください。
- ④ 請求期間以外は一切受付できませんので注意してください。

3 出願書類等記入要領

(1) 出願書類記入上の注意

- (ア) 本学所定の出願書類等を使用すること。選抜区分によって出願書類が異なるので注意すること。
- (イ) 記入にあたっては、黒ボールペン等（消せるボールペンは不可）を使用し、志願者本人が記入すること。
- (ウ) 入学志願票、受験票、写真票及びあて名票とも所定欄に記入又は✓を記入すること。
- (エ) ※印の欄（「受験番号」欄等）には記入しないこと。
- (オ) 各票のフリガナは、カタカナで記入すること。
- (カ) 記入事項を訂正する場合は、訂正部分に二重線を引いて、その上又は余白に記入すること。
(訂正印は不要)

(2) 入学志願票記入要領

- ①選 抜 区 分：帰国子女選抜・中国引揚者等子女選抜志願者は、該当する選抜区分に✓を記入すること。
- ②志 望 学 科：帰国子女選抜・中国引揚者等子女選抜志願者は、志望する学科名の欄に✓を記入すること。
- ③氏 名：氏名・フリガナを記入すること。フリガナはカタカナで1マスに1字ずつ左詰で記入すること。姓と名の間は1マス空け、濁点(^\circ)・半濁点(^\circ)も1マスとすること。
- ④性 別：該当するものに✓を記入すること。
- ⑤生 年 月 日：生年月日を西暦で記入すること。年月日がそれぞれ1ケタの場合、前に「0」を付し2ケタとし、記入すること。（例 2004年5月22日→「20040522」）
- ⑥出 身 学 校 名 等：卒業（見込）高等学校名等を都道府県名から記入すること。
- ⑦高等学校等卒業年・資格取得年：高等学校等を卒業（見込）した年又は出願資格を取得した年を記入すること。
- ⑧卒 業 区 分：帰国子女選抜及び中国引揚者等子女選抜志願者のみ、該当するものに✓を記入すること。
- ⑨志願者の連絡先：志願者と連絡がとれる連絡先を記入すること。
- ⑩上記以外の連絡先：志願者と連絡がとれる上記以外の連絡先（保護者等）を記入すること。
- ⑪勤 務 先：企業推薦型選抜志願者のみ、勤務先を記入すること

出願書類

- 帰国子女選抜(昼間コース)
- 中国引揚者等子女選抜(昼間コース)

1. 入学志願票(A票)

2. 受験票・写真票(B票)

令和5年度 室蘭工業大学 帰国子女選抜(昼間コース)
中国引揚者等子女選抜(昼間コース) 入学志願票

選抜区分	<input type="checkbox"/> 帰国子女選抜	受験番号 ※大学使用欄
	<input type="checkbox"/> 中国引揚者等子女選抜	

志望学科	<input type="checkbox"/> 25 創造工学科
	<input type="checkbox"/> 26 システム理化学科

フリガナ				性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
氏名					
生年月日 (西暦)	年		月	日	
出願資格	出身学校名等			高等学校等卒業年・資格取得年	卒業区分
	出身学校名等 資格等			年 月	<input type="checkbox"/> 卒業・修了 <input type="checkbox"/> 卒業見込・修了見込

志願者の連絡先		住所 〒 -				
		TEL () -	携帯電話 () -	志願者との続柄		志願者の
上記以外の連絡先①	氏名					
電話番号		TEL() -	携帯電話() -			
上記以外の連絡先②	氏名		志願者との続柄	志願者の		
電話番号		TEL() -	携帯電話() -			

- 注① 記入にあたっては「出願書類等記入要領」を参照すること。
 ② ※印の欄には記入しないこと。
 ③ 太枠線内のみに記入又は✓を記入すること。
 ④ 次ページの学校教育歴も必ず記入すること。

学校教育歴

注 通学したすべての学校(小学校相当以上)を年代順に記入すること。

受験番号	※大学使用欄
試験場	室蘭工業大学

○受験上の注意事項

1. 試験当日は、この受験票を必ず持参すること。
2. 試験当日は、試験開始30分前までに受験者控室に入室すること。(受験者控室へは、試験開始1時間前から入室できる。)
3. 入室完了時刻から30分以内の遅刻に限り受験を認めめる。

令和5年度 室蘭工業大学 受験票

選抜区分	□帰国子女選抜 □中国引揚者等子女選抜
志望学科	学科
受験票受取先住所	〒 -

様
志願者氏名

「本受験票」を必ず持参すること。
なあ、万が一受験票を忘れた場合には、入試戦略課に申し出ること。

- 注① 該当する選抜区分に✓を記入すること。
 ② ※印の欄には記入しないこと。
 ③ 太枠線内からはみ出さないよう記入すること。
 ④ この受験票は、入学手続及び試験成績等の開示請求に必要なので、それまで大切に保管しておくこと。
 ⑤ 裏面の「受験上の注意事項」をよく読んでおくこと。

※大学使用欄

受験番号

試験場
室蘭工業大学

受験番号	※大学使用欄
試験場	室蘭工業大学

令和5年度 室蘭工業大学 写真票

選抜区分	□帰国子女選抜 □中国引揚者等子女選抜
志望学科	学科
志願者氏名	フリガナ

写真

出願書類受付日前3ヶ月以内に撮影した上半身脱帽正面向きの写真を貼ること。
(縦3cm×横3cm)

(切り離さない感じ)

5. 試験室においては監督者、試験場内においては係員の指示に従うこと。
6. 不正行為を行った場合は、その場で退室を命じ、以後の受験はできなくなる。また、受験したすべての試験の成績を無効とする。なお、試験場においては監督者等の指示に従わない行為も不正行為となることがある。
7. 試験時間中の日常的な生活騒音等（航空機・自動車・風雨・暖房・空調の音、巡回による足音、監督者の必要な打合せの声、受験者の咳・くしゃみなど）の発生については、救済措置は行わない。
8. 試験実施前2週間以内に登熱・せき等の症状がある者は入試戦略課に申し出ること。
9. 受験者は試験当日にマスクを着用すること。

○その他の注意事項

9. 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等に考慮し、余裕を持って試験場へ到着すること。
10. 試験場は自動車等による入構はできない。また、試験場周辺は駐車禁止となっている。
11. 試験場内において、上履きは不要である。

出願書類

○社会人選抜(夜間主コース)

1. 入学志願票 (A 票)
2. 受験票・写真票 (B 票)
3. 自己推薦書 (D 票)
4. 志望理由書 (E-1 票)

令和5年度 室蘭工業大学 社会人選抜(夜間主コース) 入学志願票

受験番号	※大学使用欄
試験場	室蘭工業大学

志望学科	創造工学科
------	-------

フリガナ				性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
氏名					
生年月日 (西暦)	年	月	日		
出願資格	出身学校名等			高等学校等卒業年・資格取得年	卒業区分
	都・道 府・県	高等学校 学校		年 月	卒業・修了

志願者の連絡先	住所 〒 -		
	TEL () -	携帯電話 () -	
	FAX () -	メールアドレス	
上記以外の連絡先①	氏名	志願者との続柄	志願者の
電話番号	TEL() -	携帯電話() -	
上記以外の連絡先②	氏名	志願者との続柄	志願者の
電話番号	TEL() -	携帯電話() -	

注① 記入にあたっては「出願書類等記入要領」を参照すること。

② ※印の欄には記入しないこと。

③ 太枠線内のみに記入又は✓を記入すること。

④ 次ページの履歴も必ず記入すること。

履歴

	在学期間	事項
学歴 ※通学したすべての学校(小学校相当以上)を年代順に記入すること。	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
職歴	年 月	事項
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

○受験上の注意事項

1. **試験当日は、この受験票を必ず持参すること。**
2. 試験当日は、試験開始30分前までに受験者控室に入室すること。(受験者控室へは、試験開始1時間前から入室できる。)
3. 入室完了時刻から30分以内の遅刻に限り受験を認めること。

受験番号	※大学使用欄
試験場	室蘭工業大学

令和5年度 室蘭工業大学 受験票

選抜区分	<input type="checkbox"/> 社会人選抜（夜間主コース） <input type="checkbox"/> 企業推薦型選抜（夜間主コース）
志望学科	創造工学科
受験票受取住所	〒 -
志願者氏名	様

**試験当日は、「本受験票」を必ず持参すること。
なお、万が一受験票を忘れた場合には、入試戦略課に申し出ること。**

- 注① 該当する選抜区分に✓を記入すること。
 ② ※印の欄には記入しないこと。
 ③ 太枠線内からはみ出さないよう記入すること。
 ④ この受験票は、入学手続及び試験成績等の開示請求に必要なので、それまで大切に保管しておくこと。
 ⑤ 裏面の「受験上の注意事項」をよく読んでおくこと。

- 受験上の注意事項
1. 試験時間中の日常的な生活騒音等（航空機・自動車・風雨・暖房・空調の音、巡回による足音、監督者の必要な打合せの声、受験者の咳・くしゃみなど）の発生については、救済措置は行わない。
 2. 試験実施前2週間以内に登熱・せき等の症状がある者は入試戦略課に申し出ること。
 3. 試験当日にマスクを着用すること。
 4. 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等に考慮し、余裕を持って試験場へ到着すること。
 5. 試験場は自動車等による入構はできない。また、試験場周辺は駐車禁止となっている。
 6. 試験場内において、上履きは不要である。

受験番号	※大学使用欄	D 票
------	--------	-----

室蘭工業大学 社会人選抜（夜間主コース）
自己推薦書

注① 黒ボールペン等（消せるボールペンは不可）で記入すること。

② 推薦理由は、自身の経験やこれまでに培ってきた知識・技能等に基づいて、具体的に記入すること。

受験番号	※大学使用欄	E-1 票
------	--------	-------

室蘭工業大学 社会人選抜（夜間主コース） 志 望 理 由 書

- 注① 黒ボールペン等（消せるボールペンは不可）で記入すること。
② 職歴がない場合は、事項欄になしと記入すること。
③ 志望理由は、具体的に記入すること。

出願書類

○企業推薦型選抜(夜間主コース)

1. 入学志願票 (A 票)
2. 受験票・写真票 (B 票)
3. 志望理由書 (E-2 票)

令和5年度 室蘭工業大学 企業推薦型選抜(夜間主コース) 入学志願票

受験番号	※大学使用欄
試験場	室蘭工業大学

志望学科	創造工学科
------	-------

フリガナ				性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
氏名					
生年月日 (西暦)	年	月	日		
出願資格	出身学校名等 都・道 府・県			高等学校等卒業年・資格取得年	卒業区分 年 月 卒業・修了
勤務先					

志願者の連絡先	住所 〒 -		
	TEL () -	携帯電話 () -	
	FAX () -	メールアドレス	
上記以外の連絡先①	氏名	志願者との続柄	志願者の
	電話番号	TEL() -	携帯電話() -
上記以外の連絡先②	氏名	志願者との続柄	志願者の
	電話番号	TEL() -	携帯電話() -

注① 記入にあたっては「出願書類等記入要領」を参照すること。

② ※印の欄には記入しないこと。

③ 太枠線内のみに記入又は✓を記入すること。

④ 次ページの履歴も必ず記入すること。

履歴

	在学期間	事項
学歴 ※通学したすべての学校(小学校相当以上)を年代順に記入すること。	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
職歴	年 月	事項
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

○受験上の注意事項

1. **試験当日は、この受験票を必ず持参すること。**
2. 試験当日は、試験開始30分前までに受験者控室に入室すること。(受験者控室へは、試験開始1時間前から入室できる。)
3. 入室完了時刻から30分以内の遅刻に限り受験を認めること。

受験番号	※大学使用欄
試験場	室蘭工業大学

令和5年度 室蘭工業大学 受験票

選抜区分	<input type="checkbox"/> 社会人選抜（夜間主コース） <input type="checkbox"/> 企業推薦型選抜（夜間主コース）
志望学科	創造工学科
受験票受取住所	〒 -
志願者氏名	様

**試験当日は、「本受験票」を必ず持参すること。
なお、万が一受験票を忘れた場合には、入試戦略課に申し出ること。**

- 注① 該当する選抜区分に✓を記入すること。
 ② ※印の欄には記入しないこと。
 ③ 太枠線内からはみ出さないよう記入すること。
 ④ この受験票は、入学手続及び試験成績等の開示請求に必要なので、それまで大切に保管しておくこと。
 ⑤ 裏面の「受験上の注意事項」をよく読んでおくこと。

- 受験上の注意事項
1. 試験時間中の日常的な生活騒音等（航空機・自動車・風雨・暖房・空調の音、巡回による足音、監督者の必要な打合せの声、受験者の咳・くしゃみなど）の発生については、救済措置は行わない。
 2. 試験実施前2週間以内に登熱・せき等の症状がある者は入試戦略課に申し出ること。
 3. 試験当日にマスクを着用すること。
- その他の注意事項
4. 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等に考慮し、余裕を持って試験場へ到着すること。
 5. 試験場は自動車等による入構はできない。また、試験場周辺は駐車禁止となっている。
 6. 試験場内において、上履きは不要である。

受験番号	※大学使用欄
------	--------

E-2 票

室蘭工業大学 企業推薦型選抜（夜間主コース） 志 望 理 由 書

注① 黒ボールペン等（消せるボールペンは不可）で記入すること。
② 志望理由は、具体的に記入すること。

出願書類

○各選抜共通

1. あて名票(0票)

あて名票

	帰国子女選抜（昼間コース）
	中国引揚者等子女選抜（昼間コース）
	社会人選抜（夜間主コース）
	企業推薦型選抜(夜間主コース)

※いずれかの□欄に✓を記入すること。

- ・①～③の太枠線内に郵便番号、住所、氏名を記入すること。

①

〒	一
住所	
氏名 様	

②

〒	一
住所	
氏名 様	

③

〒	一
住所	
氏名 様	

